



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151（代表）
聖路加国際病院 麻酔科

【研究責任者】

聖路加国際病院麻酔科 周麻酔期看護師 鈴木怜夢

当院で無痛分娩をされた方を対象とした

無痛分娩の鎮痛効果に関する研究

1.研究の対象

2017年4月1日から2022年3月31日までに無痛分娩を受けられた方

2.研究の目的・方法

現在日本では無痛分娩を希望する妊婦さんは増加傾向にあり、当院でも無痛分娩を希望している妊婦さんが多くいらっしゃいます。無痛分娩では背中からの麻酔(硬膜外麻酔や脊髄くも膜下麻酔併用硬膜外麻酔)を用いて、陣痛の痛みを和らげます。ときにその麻酔の鎮痛効果が不十分になることがあり、十分に鎮痛できていない痛みに対して何らかの介入が必要になることがあります。

アメリカの研究では、麻酔方法や妊婦さんの体格などが麻酔の効きに影響する可能性を報告していますが、日本人の妊婦さんとは文化も体格も違うことを考慮する必要がありますと考えています。当院における無痛分娩の鎮痛の質を向上させるために、本研究では当院で無痛分娩時に鎮痛効果が不十分となった場合の麻酔方法やその状況を調べることを目的としています。

調査期間は^①当法人研究機関の長による実施許可後～2027年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ ID 番号、分娩時年齢、身長、体重、妊娠回数、出産回数、分娩時週数、分娩時の子宮収縮薬使用の有無、脊椎手術の既往、腰痛・下肢症状の有無等